

子ども政策の総合化を考えるⅢ

2023年/9月24日(日) 16:00-19:00

オンライン開催 参加費無料 事前申し込み制 (先着1000名)

CEDEPのウェブサイトよりお申し込みください

www.cedep.p.utokyo.ac.jp/eventlisting/symposium/20230924symposium/



第三回の今回は、「保育・幼児教育の公共性」をテーマとする。こども家庭庁において現在打ち出されている施策は、保育・幼児教育制度の充実よりも、個々の子どもや個々の家庭の子育てを支援する方向へと向かっている。ここで見過ごされがちなのは、保育・幼児教育施設を持つ公共的な性格である。このシンポジウムでは、個々の子どもの学びと育ちを支えるというだけでなく、文化と価値を継承・創造し、社会を変容させる駆動力となる保育・幼児教育の可能性を考える。

司会 野澤 祥子 (日本学術会議連携会員、東京大学院教育学研究科、東京大学大学院教育学研究科附属発達保育実践政策学センター准教授)

◆ 開会挨拶 16:00 中坪 史典 (日本学術会議連携会員、広島大学大学院人間社会科学研究科教授、広島大学大学院人間社会科学研究科附属幼児教育研究施設長)

◆ 趣旨説明 16:05 浅井 幸子 (日本学術会議連携会員、東京大学大学院教育学研究科教授、東京大学大学院教育学研究科附属発達保育実践政策学センター副センター長)

◆ 講演 1 16:10 「保育無償化の意義と課題」
村上 祐介 (日本学術会議連携会員、東京大学大学院教育学研究科准教授)

◆ 講演 2 16:40 「幼児教育と公共性—レゾエミリア 市立幼児学校の思想と実践から—」
小玉 亮子 (日本学術会議連携会員、お茶の水女子大学基幹研究院教授)

◆ 講演 3 17:10 「気候変動の時代の幼児教育：UNESCO報告書『私たちの未来を共に再想像する』を受けて」
永田 佳之 (聖心女子大学現代教養学部)

17:40 休憩

◆ 指定討論 18:00 秋田 喜代美 (日本学術会議特任連携会員、学習院大学文学部教授)
岡部 美香 (日本学術会議第一部会員、大阪大学大学院人間科学研究科教授)

◆ 総合討論 18:20

◆ 総合コメント 18:50 勝野 正章 (日本学術会議第一部会員、東京大学大学院教育学研究科教授)

◆ 閉会挨拶 18:55 遠藤 利彦 (日本学術会議第一部会員、東京大学大学院教育学研究科教授、東京大学大学院教育学研究科附属発達保育実践政策学センターセンター長)

保育・幼児教育の公共性